
所 属 : 国際学部

職・氏名 : 教 授 李 在鎬

U R L :

研究キーワード : サプライ・チェーン、中間財メーカーの戦略

■研究テーマ

- ① 自動車産業における中間財メーカー視点の成長戦略のパターン～独立系企業を中心に～（科研費基盤（C）代表、平成 29～31 年度）：従来のサプライ・チェーン・マネジメントでは、中核企業のサプライ・チェーン管理最適化に主眼があったが、本研究ではサプライヤーサイドの成長戦略を論じる。
- ② 新興国における自動車産業のグローバルマーケティング（科研費基盤（C）分担平成 29～31 年度）：後発国自動車メーカーの新興国での成長理由について、競争優位の確立と変遷とそのサービス化の実態を日系メーカーと比較しながら明らかにする。

■研究テーマの応用例

同研究は、地域連携や行政課題解決よりは、産学連携により親和性をもつものであります。例えば、エコカー普及政策と、業界団体の動向と個々の関連企業の成長戦略の整合性を検証する研究ができれば、学術的意義のみならず、経営実践においてもインプリケーションを有すると期待できます。

■主な著書、発表論文

自動車委託生産・開発のマネジメント 塩地洋・中山健一郎編著、三嶋恒平、佐伯靖雄、磯村昌彦、菊池航、李在鎬、ブングシェ・ホルガー共著 第7章韓国ドンヒオートによる軽自動車の組立 中央経済社（共著）2016/05/10

自動車メーカーの純正カーナビゲーションデバイス調達のディーラーオプション化の意義—トヨタ自動車を例証に—、日本経営学会誌 36, 3-13（単著）2015/12/18：純正カーナビにおいて破壊的イノベーションが起こらない要因が純正カーナビのディーラーオプションという市場適合行動にあることを明らかにしました。

■主な特許、芸術作品等

■想定される連携先

自動車部品工業会、マツダなど自動車メーカー、ヒロテック、ワイテック、ダイキョーニシカワなどの主要自動車部品メーカーおよびその団体